

当院における 65 歳以上の乳癌治療に関する研究

1. 研究の対象

外来受診総数の履歴がある 2010 年 4 月から 2020 年 3 月までに来院された、初診時の年齢が 65 歳以上の乳癌患者さん 600 人

2. 研究目的・方法

癌治療において、年齢が高くなるほど、併存症や臓器機能の面から、薬物治療の合併症のリスクが高まる危険性がございます。従って、標準治療を十分に受けられない場合も多いです。全乳癌に占める高齢者の割合は多いですが、臨床試験において、特に65歳以上の薬物療法のエビデンスは少ないです。そこで当院における高齢者乳癌を調査し、主要項目を治療毎の生存率として検討することで、治療効果を明らかにし、高齢者乳癌のエビデンスの一つといたく、後方視的に検討致します。乳癌の種類、治療方法、再発等を調べ統計学的手法で有意差の有無を検討致します。

統計学的処理として治療毎の生存率について統計解析を行います。研究期間は学校長承認後から令和5年3月31日までを予定しております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診療情報（検査結果報告、病理報告等）で個人を識別可能な情報は除きます。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、患者さんから取得した情報が当該研究に用いられることについて患者さんにご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

埼玉県所沢市並木3丁目2番地

防衛医科大学 外科学講座 講師 山崎民大（研究責任者）

PHS 2356/5300

e-mail: yamasaki@ndmc.ac.jp